

海上の森の自然ノート

海上の森の動植物の
生き字引

山本 征弘

No. 14

秋の草花

彼岸が過ぎ、日が短くなる頃、森や畦道には色々な秋の草花が咲き始めます。冬が来る前に実を付け種を作ります。そのため花期が短いので見逃しがちです。清々しい季節の森をじっくり観察しながら歩きましょう。



1 : アケボノソウ



2 : オケラ



3 : アキチョウジ

- ① **アケボノソウ(リンドウ科)** 高さ 50~80cm になる 2 年草。10 月上旬頃より咲き出します。林道の奥に群生地があります。5 枚の花弁には 2 個の黄緑色の蜜腺があり蟻が蜜を吸いに来ています。
- ② **オケラ (キク科)** 高さ 30~60cm の落葉性多年草。花は白又は淡紅色で 10 月中~下旬頃、四ツ沢などで見られます。頭花の付け根には、魚の骨のような形をした苞(ほう)が 2 列に並んでいます。
- ③ **アキチョウジ (シソ科)** 高さ 40~60cm の多年草。9 月中旬頃より少し日陰の林道などで咲き始めます。濃い紫色の花は高貴な感じがします。蝶では届かない長い花にホシホウジャクが来ています。



4 : ツルニンジン



5 : ヤクシソウ



6 : センブリ

- ④ **ツルニンジン (キキョウ科)** つる性の多年草。四ツ沢へ向かう道筋など林縁で見かけます。茎はつる状に 2~3m に伸びます。9 月中旬頃より、直径 3cm 程の白緑色の釣鐘状の花を咲かせます。
- ⑤ **ヤクシソウ (キク科)** 高さ 40~60cm の 2 年草。9~10 月頃に林縁の日当たりの良い土手などで黄色い花を咲かせます。葉や茎を傷つけると、非常に苦い白い乳液がでます。
- ⑥ **センブリ (リンドウ科)** 高さ 20cm 程の 2 年草。10 月中旬頃より少し乾いた土手などに白い星型の花を咲かせます。千回煎じても苦味があると言われ、古くより健胃薬として使われてきました。